



いちごぐみだより 2月号



2019年度 尚徳福祉会 おぐら保育園

今年は例年に比べると暖かい日もあり、園庭で遊ぶ子どもたちも元気いっぱいです。暦の上では春ですが、まだ寒い日もあると思いますので、体調管理に気を付けながら、元気に過ごして春を迎えたいと思います。



クラスの様子

外に出掛ける前に、上着、帽子をかぶる準備をしていると、自分の上着や靴下を探して、着てみようとする姿も増えてきました。

また、「えいえいおー！」の掛け声とともに、歩いていく姿も成長を感じています。玄関では自分の靴、友達の靴と違いが分かるようになり、見比べたり、手に持って行く姿もあります。

もういっぱい！

手遊びは「手をたたきましょう」「おべんとうばこ」など、レパートリーが増えてきて、子どもたちも楽しく手遊びをしています。

歌では「ゆき」や「ふうせん」の歌に合わせて、「こんこ」や「なったー」と歌詞の部分をまねしています。

なんでも覚えて吸収していく姿に天才！！とたくさん褒めています♪



☆節分☆

2月3日は節分です。いちご組も絵具で色を付けたり、画用紙をちぎって鬼を作りました。

節分当日は、子どもたちの一年の健康を願いながら、新聞紙で作った豆で豆まきを楽しみたいと思います。



お知らせ

2月22日(土)にクラス懇談会を予定しています。

保護者の皆様と子どもたちの様子や成長を振り返り、来年度のお話ができたらと思います。お忙しい時期ではありますが、よろしくお願いいたします。

バイバイキ〜ン☆

インフルエンザの時期がやってきました。一年を通して乾燥しやすく流行する時期であり、子どもたちと一緒に「バイキンやっつけろ〜！！」としっかり手洗いをしています。また、水分を摂ることも大事で、「お茶飲むよ〜」と声を掛ける自分でコップを持ち飲んでいきます。「自分で！」という気持ちもあり、こぼしてしまうこともありますが、へっちゃんらです！打倒インフルエンザ！

